

平成29年度 地方創生関連事業の実績報告及び効果検証について
 ● 志布志市まち・ひと・しごと ころざし創生戦略プロジェクト事業

事業効果からみる本市の地方創生における取組状況について(分析結果)

事業効果	事業数(件)			割合(%)	
	H28	H29	差(H29-H28)	H28	H29
A	40	28	-12	23.3	16.3
B	7	24	17	4.1	14.0
C	97	77	-20	56.4	44.8
D	0	2	2	0.0	1.2
E	19	16	-3	11.0	9.3
F	7	18	11	4.1	10.5
G	2	7	5	1.2	4.1
計	172	172	0	100.0	100.0

「A 地方創生に非常に効果的であった」「B 地方創生に相当程度効果があった」「C 地方創生に効果があった」とする事業は、全体の75%程度であった。

一方、「D 地方創生に効果がなかった」とする事業は、基本目標3「結婚・出産・子育て・健康・教育の希望をかなえる」のプロジェクトのうち2件あり、既に事業の見直しが検討されているもの等があげられる。

「E 未実施(実施検討)」の事業については、昨年度より件数が少なくなっているものの、未実施が多いプロジェクトは、基本目標2「志布志への新しいひとの流れをつくる」、基本目標3「結婚・出産・子育て・健康・教育の希望をかなえる」の分野にみられ、取組みがこう着している等の状況が伺える。

(参考)事業効果の検証について

事業効果区分	判断の理由等
A 地方創生に非常に効果的であった	実績値が目標を上回ったなど。
B 地方創生に相当程度効果があった	実績値が目標を上回ることはなかったものの、相当程度(目標7~8割程度)達成したなど。
C 地方創生に効果があった	実績値が目標を上回ることはなかったものの、事業開始前よりも改善がみられたなど。
D 地方創生に効果がなかった	実績値が本事業開始前より悪化しているなど。
E 未実施(実施検討)	
F 事業完了	
G その他	他の類似事業との統合など。

※ 地方創生先行型交付金申請時に内閣府が示す事業効果区分を参考にしております。